

2020 年 6 月 10 日

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー

**G S ユアサの宇宙用リチウムイオン電池、軌道投入総容量が 4MWh を超過
～ 宇宙機への採用は 200 機以上に ～**

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー（社長：並河芳昭、本社：京都府福知山市。以下、GYT）が製造する宇宙用リチウムイオン電池は、国際宇宙ステーション用リチウムイオン電池の打上げ成功※¹により、軌道に投入されたりチウムイオン電池の総容量が4MWhを超過しました。GYTのリチウムイオン電池は、2000年代初頭に行われた軌道上での宇宙実証を経て、現在までに200機以上の人工衛星や宇宙ステーション補給機などの宇宙機に搭載されており、軌道投入容量で世界トップクラス※²を維持しています。

GYTは厳密な形態管理のもと、宇宙向けの厳格な品質基準を満足する宇宙用リチウムイオン電池を1998年から製造しており、通信、遠隔測定、科学、気象変動測定等の重要なミッションを持つ宇宙機に搭載され、電池による宇宙機の故障を発生させることなく、軌道投入された宇宙機の運用を支えてきました。さらに、これまでの採用実績が高く評価され、今後も様々な宇宙機へ採用される予定です。

G S ユアサは業界トップクラスを誇る宇宙用リチウムイオン電池の打ち上げ実績や、リチウムイオン電池の寿命や性能に関してこれまでに蓄積してきた数多くのデータを利用し、これまで以上に価値のある提案を続け、宇宙開発事業に貢献して参ります。

※1 国際宇宙ステーション用リチウムイオン電池は4回に分けて輸送、5月21日に4回目を輸送。

※2 当社推定。

【写 真】

GYT 製の宇宙用リチウムイオン電池（セル）



GYT 製宇宙用リチウムイオン電池の特徴

- 高エネルギー密度
- 低く安定した内部抵抗
- 優れた寿命性能
- 宇宙用に認定
- 42Ah から 200Ah までの幅広いラインアップ

[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー 営業部 TEL 03 - 5402 - 5867